

かいわ1

きょうかしょ・かい 教科書・課	にほんご あきことともだち だい 2 かい わ ぶん 『日本語あきこと友だち』第2課 会話文
ひょうげん 表現	はじめまして。わたしは〇〇です。どうぞよろしく。
もくひょう 目標	『日本語あきこと友だち』第2課の会話 (p.48) を覚えて、自己紹介ができる。
じゅんび 準備	かいわ ぶん ばんしゅ 会話文を板書しておく。

【教案】

00 しゅっせき 出席	
05 ひょうげんどうにゅう 表現導入	① J T が自己紹介をする。 「はじめまして。わたしは〇〇です。どうぞよろしく。」 T T は聞き取れたか、確認する。聞き取れていなかったら、もう1度 J T に言ってもらう。そして、意味を確認する。 ② S は J T の発音を聞いて、リピートする。 「はじめまして。わたしは〇〇です。どうぞよろしく。」 T T は S にがんばって覚えるように促す。 ③ だいたい覚えたら、ペアで練習させる。 ④ S が J T に自己紹介する。J T は「こちらこそ、よろしく」「〇〇さんです。ね?」「もう1度名前をお願いします。」など受け答えをする。 ★できるだけ、多くの S にチャンスを与える。
【かいわ】 15 どうにゅう 導入	① p48 の会話を2回聞く。(C D) T T は、板書を使って、内容を確認する。
20 きほんれんしゅう 基本練習	② S は J T の発音を聞いて、板書を見ながら、リピートする。(2～3回) ③ J T は、少しずつ板書の字を消していく。リピートさせたり、S に言わせたりしながら、覚えるまで練習する。 ④ 5 人でグループ練習。役割を変えながら、練習させる。
30 おうようれんしゅう 応用練習	⑤ T T と J T で、お辞儀をしながら自己紹介をする。T T が日本人のお辞儀について説明する。 ⑥ グループ練習：立って、お辞儀をしながら、会話をします。名前は自分の名前でも、自分で考えた名前でもいい。T T と J T は別々にグループを見て回る。 ⑦ グループごとに、クラスの前で発表する。
45 まとめ	① T T が勉強したことを S に確認する。全員でもう1度会話練習をする。 ② あいさつ

かいわ2

きょうかしょ・か 教科書・課	『日本語あきこと友だち』第2課 『こはるといっしょに日本語わあ〜い』UNIT 1
ひょうげん 表現	はじめまして。わたしは〇〇〇です。どうぞよろしく。
もくひょう 目標	自己紹介ができる。 名前を聞くことができる。 J Tに日本語で話して、「通じた!」という体験をする。 J Tの発音をまねして、リピートすることができる。
じゅんび 準備	人物（有名人など）の絵、写真などを8枚ぐらい

【教案】

00 あいさつ しゅっせき 出席	
【自己紹介】 05 導入	① J Tが自己紹介をする。 「はじめまして。わたしは〇〇〇です。どうぞよろしく。」 ② T Tは聞き取れたか、確認する。聞き取れていなかったら、もう1度言ってもらおう。 ③ T TはJ Tが何を言ったか、Sに推測させる。T Tは表現の意味や使い方を確認する。
10 聴解練習	① 黒板に人物の絵カードを8枚貼り、その下に番号を書く。必要なら、名前を確認する。 ② J Tが問題を出し、Sは聞いて、どの人物かを答える。 「はじめまして。わたしは〇〇〇です。どうぞよろしく。」
20 基本練習	① SはJ Tのあとにリピートしながら、表現を覚える。 「はじめまして。わたしはAです。どうぞよろしく。」 ※ J Tは人物の絵、写真を使って、ドリルをする。 ② Sはペアになって、自己紹介をする。できるだけ、たくさんの人と練習するように促す。（※ T TとJ Tがモデルを見せるといい。）
35 応用練習	① T Tが場面を説明する。「パーティーで日本人に会いました。話しかけて、自己紹介してください。」 ② Sは一人ずつJ Tに自己紹介をする。 （Sは自分で別の名前を考えてもいい。） ③ J Tは名前を聞いたら、「〇〇〇さんですね?」と確認してから自己紹介する。（J Tは自分で別の名前を考えてもいい。） ★できれば全員と話す。
45 まとめ	T Tは勉強したことをSに質問しながら、確認する。

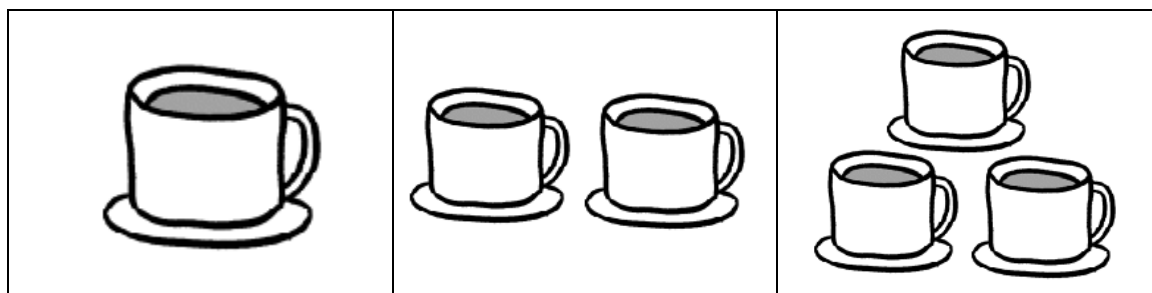
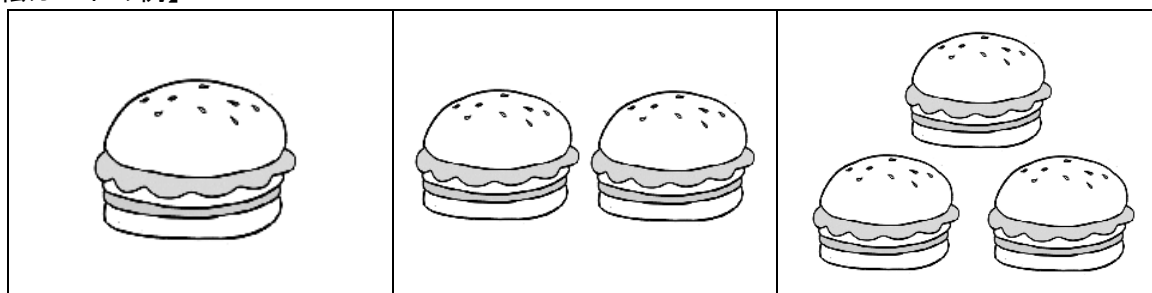
かいわ3

きょうかしょ 教科書・課	にほんご あきこととも 日本語あきこと友だち』 だい 4 第4課 ねんしゅう 練習 4
ひょうげん 表現	ハンバーガーを3つください。 ハンバーガーを3つと、コーラを2つください。 ひとつ、ふたつ、みっつ（★「よっつ」～「とお」まではやらなくてもいい。） ハンバーガー、チーズバーガー、フライドポテト、アップルパイ、チキンパイ、 コーヒー、こうちゃ、コーラ、ジュース
もくひょう 目標	ハンバーガー屋で注文することができる。
じゅんび 準備	たべもの、のものの え 絵カード、ハンバーガー屋のメニュー、注文票

【教案】

00 しゅっせき 出席	
05 どうにゅう 導入	① TT（客）とJT（店員）で、ハンバーガー屋のメニューを使って、練習4の会話をし、Sは聞く。2回聞かせる。 ② TTは、どんな会話か、Sに推測させる。 ③ TTは「今日はハンバーガー屋で注文できるようになりましょう」と、目標を伝える。
10 ごいどうにゅう 語彙導入 ねんしゅう 練習	① TTが「ひとつ」「ふたつ」「みっつ」を導入する。 JTのあとに、リピートする。3つだけなので、覚えさせる。 ② 絵カードを使って、TTが食べ物、飲み物のことばを導入する。 JTのあとに、リピートする。全部覚えなくてもいいが、カタカナ語が日本語らしいアクセントで発音できるよう、励ます。
20 ぶんぽうどうにゅう 文法導入 ねんしゅう 練習	【注文の表現】 ① TTが「ハンバーガーをください。」を導入する。 絵カードを使って、反復練習したあとで、代入練習をする。 ② JTが「ハンバーガーを1つください。」を導入する。 絵カードを使って、反復練習したあとで、代入練習をする。 ③ TTが「ハンバーガーを1つと、コーラを1つください。」を導入する。絵カードを使って、反復練習したあとで、代入練習をする。 ★テンポよくドリルをする。
30 おうようねんしゅう 応用練習	① TT（客）とJT（店員）がもう1度練習4の会話を聞かせる。 ② JTの発音のあとに、練習4の会話を練習する。 ③ Sはペアで、会話練習をする。注文票を配って、店員役に注文内容を記入させてもいい。TTとJTは別々にSの会話を聞いて回る。 ④ JTが店員役になる。ランダムにSを当て、Sが客になり、ハンバーガー屋で注文するロールプレイをする。Sが上手に注文できたら、拍手！ ※金額はあまり気にしなくてもいい。カットしてもいい。
45 まとめ	① TTが勉強したことをSに確認する。全員でもう1度会話練習をする。 ② あいさつ。

【絵カードの例】



【注文票例】

ハンバーガー		
チーズバーガー		
フライドポテト		
アップルパイ		
チキンパイ		
コーヒー		
こうちゃ		
コーラ		
ジュース		

かいわ4

きょうかしょ・か 教科書・課	にほんご 日本語あきこと友だち』第7課
ひょうげん 表現	ご注文は？ わたしはカレーライスにします。 ～と～ですね？
もくひょう 目標	レストランで注文することができる。
じゅんび 準備	絵か写真（ピザ、スパゲッティ、ハンバーグ、ラーメン、カレーライス、オムライス、アイスクリーム、コーヒー、コーラ、ジュース、ミルク）を黒板にはっておく。

【教案】

05 どうにゅう 導入	① T T (客) と J T (店員) で、黒板に貼ってある絵を使って、会話をする。 T T : ご注文は？ J T : わたしはカレーライスとコーラにします。 T T : カレーライスとコーラですね。 J T : はい。 T T : わかりました。 ② T T は、どんな会話か、S に推測させる。 ③ T T は「今日はハレストランで注文できるようになりました」と、目標を伝える。
10 ごいどうにゅう 語彙導入 れんしゅう 練習	① J T が黒板に貼ってある絵を指しながら、ことばを発音し、S がリピートする。カタカナ語は発音しにくいので、慣れるまで繰り返し練習させる。 ② 【聴解練習】 T T がことばを発音する。S は T T が発音したことばの絵カードを指さす。
20 ぶんぽうどうにゅう 文法導入 れんしゅう 練習	① T T が「わたしはピザにします。」を導入する。形と意味を説明する。 絵カードを使って、反復練習したあとで、代入練習をする。 ② J T が「ピザとコーヒーにします。」を導入する。 絵カードを使って、反復練習したあとで、代入練習をする。
30 かいわれんしゅう 会話練習	※黒板のメニューのまえに、机といすを置いて、レストランの雰囲気を出すといひ。 ① T T (客) と J T (店員) がもう1度会話を聞かせる。T T が店に入って、席につくところから始めるといひ。 ② T T は「ご注文は？」「～ですね？」の形や意味を説明する。 ③ J T の発音のあとに、会話を練習する。 ③ S はグループで、会話練習をする。T T と J T は別々に S の会話を聞いて回る。 ④ J T が店員役になる。ランダムに S を2人ずつ当てる。S 2人が客になり、店に入って、席に着き、レストランで注文するロールプレイをする。S が上手に注文できたら、拍手！ ※ J T は「いらっしゃいませ。」「こちらへどうぞ。」「こちらがメニューです。」

	などの表^{ひょうげん}現^{つか}を使^{つか}ってもいい。 ※よくできるSに店員^{てんいん}役^{やく}をさせてもいい。
45 まとめ	① T Tが勉^{べん}強^{きやう}したことをSに確^{かく}認^{にん}する。全^{ぜん}員^{いん}でもう1度^ど会^{かい}話^わ練^{れん}習^{しゅう}をする。 ② あいさつ。

かいわ5

きょうかしょ・か 教科書・課	『日本語あきこと友だち』第7課
がくしゅうこうもく 学習項目	いくらですか。～円です。 すうじ 数字1～9999
もくひょう 目標	にほん ばいてん ねだん き 日本の売店で値段を聞くことができる。
じゅん び 準備	すうじ 数字のフラッシュカード、売店の写真、売店の商品が書いてあるプリント おもて しなもの え うら ねだん か 表に品物の絵、裏に値段が書いてあるカード 10枚ぐらい こくばん かいわ か 黒板に会話を書いておく。

【教案】

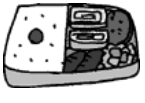
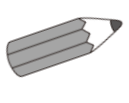
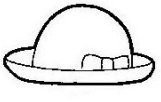
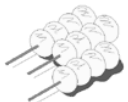
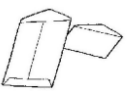
00 あいさつ しゅつせき 出席	
05 復習 ふくしゅう	① J Tは数字のフラッシュカードを使い、数字の復習をする。 J Tの発音を聞いて、Sはリピートする。 1～10 10、20、30、……90 100、200、300、……900 1000、2000、3000、……9000 ②【聞き取り練習】 T Tが日本語で数字を10～15個、2回ずつ言う。Sはノートに答えを書く。 ③ J Tは黒板に数字を書く。Sはその数字を日本語で言う。全体で言わせたり、個別に当てたりする。
15 導入 どうにゅう	T Tは日本の売店の写真を見せる。売店はどんなところにあると思うか、Sに聞く。T Tは必要に応じて、売店のことを説明する。 T Tは「ここは日本の売店です。わたしはりんごがほしいです」と言う。 店員 (J T): いらっしゃいませ。 客 (T T): すみません、このりんごはいくらですか。 店員 (J T): 100円です 会話を2回聞かせる。T TはSにどんな意味か推測させる。また、値段を言うとき「えん」を使うことに気づかせる。 J Tはフラッシュカードを使って、1～9円を導入する。「よえん」「ななえん」など、注意する点に気づかせる。
20 練習 れんしゅう	①【反復練習】 J Tがフラッシュカードを見せながら、練習させる。 J Tの発音を聞いて、Sは2回ずつリピートする。 J T: その雑誌はいくらですか。 → S: その雑誌はいくらですか。 J T: 100円です。 → S: 100円です。 ②次に、Sはカードを見て、 ぶん い れんしゅう 文を言う練習する。  ¥100 (おもて) (うら)

	S : その雑誌^{ざっし}はいくらですか。 S : 100円^{えん}です。 全体^{ぜんたい}で言^いわせたり、クラスを半^{はん}々に分^わけて言^いわせたりする。 ★フラッシュカードは10枚^{まい}ぐらいあるといい。
30 かいわ 会話	① T Tは「ここは日本^{にほん}の市場^{いちば}です。わたしはりんごがほ^いしいです」と言^いう。 店員^{てんいん} (J T) : いらっしゃいませ。 客^{きゃく} (T T) : すみません、このりんごはいくらですか。 店員^{てんいん} (J T) : 100円^{えん}です 客^{きゃく} (T T) : じゃ、それをください。 店員^{てんいん} (J T) : ありがとうございます。 会話を2回聞^きかせる。T TはSにどんな意味^いか推測^{すいそく}させる。必要^{ひつよう}に応^{おう}じて、説^{せつ}明^{めい}する。 ② J Tといっしょに会話を練習^{れんしゅう}する。まず、J Tのあとに2回ずつリピートする。J Tは少しずつ黒板^{くくばん}の会話を消^けしながら、リピートさせる。Sが覚えてきたら、Sだけに会話を言^いわせる。だいたい覚^{おぼ}えるまで練習^{れんしゅう}する。 ③ 会話を覚えてたら、グループで買^かい物の練習^{れんしゅう}をする。売店^{ばいてん}の商品^{しょうひん}が書^かいてあるプリントをグループごとに配^{くば}る。Sは自由^{じゆう}に買^かい物をする。値段^{ねだん}は自分で決^きめていい。できるだけたくさんのもをうように促^{うなが}す。T TとJ TはSの会話を聞^きいて回^{まわ}る。
まとめ	① J Tが店員^{てんいん}役^{やく}になり、ランダムにSをあて、売店^{ばいてん}で買^かい物^{もの}させる。スムーズに買^かい物^{もの}ができた^{はくしゅ}たら、拍^{はく}手^{しゅ}する。 ② T Tは今日勉強^{きょうべんきょう}したことを、Sに言^いわせる。最^{さい}後^ごに全^{ぜん}員^{いん}で目^{もく}標^{ひょう}会話を言^いう。



【売店^{ばいてん}の写真^{しゃしん} : みんなの教材^{きょうざい}サイト】

★★★ はいてん しょうひんれい 売店の商品例 ★★★

					
おにぎり	べんとう	りんご	みかん	やきいも	えんぴつ
					
おかし	ぼうし	すし	すいか	だんご	まんが
					
たいやき	ふうとう	じしょ	くつした	ふくろ	はな